

2025年3月期 第2四半期決算概況

2024年11月14日

株式会社 J-オイルミルズ

問い合わせ先：

経営推進部 Tel. 03-5148-7101

Agenda

1

2024年度 上期決算概況

2

2024年度 通期業績予想及び重点活動

3

参考資料

2024年度上期 連結業績概要

(単位:億円)

	2023年度 上期実績	2024年度 上期実績	2024年度上期実績	
			前年差	前年比
売上高	1,246.7	1,163.1	▲83.6	93.3%
営業利益	49.4	54.5	+5.1	110.3%
経常利益	50.2	55.9	+5.7	111.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	34.2	35.7	+1.4	104.2%

2024年度上期 セグメント別業績

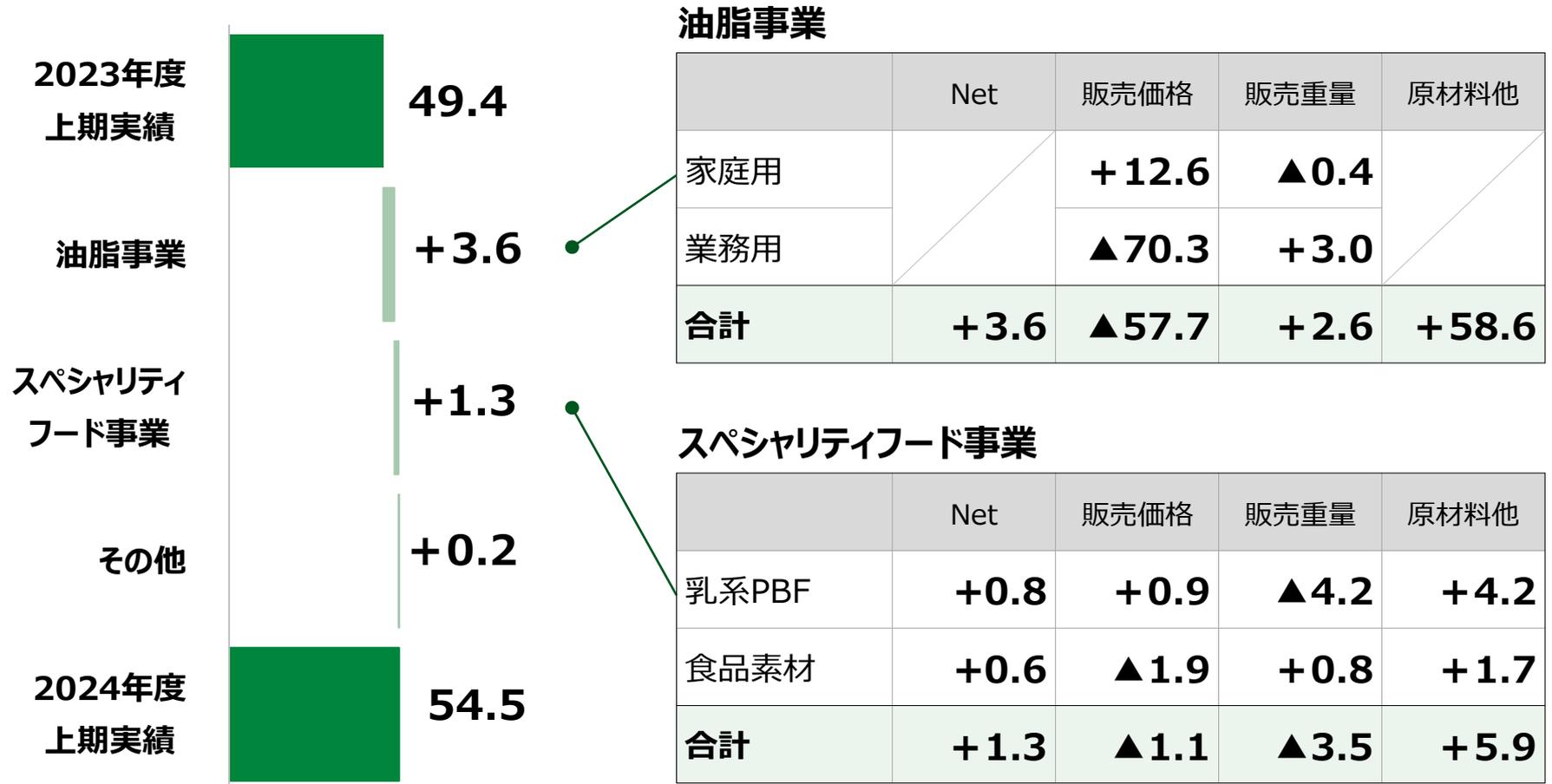
(単位:億円)

売上高	2023年度 上期実績	2024年度 上期実績	前年差	
			前年差	前年比
油脂事業	1,128.4	1,057.9	▲70.5	93.8%
スペシャルティフード事業	113.2	100.3	▲13.0	88.5%
(内乳系PBF)	62.2	51.9	▲10.3	83.4%
(内食品素材)	51.0	48.4	▲2.7	94.8%
その他事業	5.1	5.0	▲0.2	97.0%
連結合計	1,246.7	1,163.1	▲83.6	93.3%

営業利益	2023年度 上期実績	2024年度 上期実績	前年差	
			前年差	前年比
油脂事業	49.7	53.3	+3.6	107.2%
スペシャルティフード事業	▲1.1	0.2	+1.3	-
(内乳系PBF)	▲2.0	▲1.3	+0.8	-
(内食品素材)	0.9	1.5	+0.6	165.1%
その他事業	0.8	0.9	+0.2	120.8%
連結合計	49.4	54.5	+5.1	110.3%

2024年度上期 営業利益増減分析

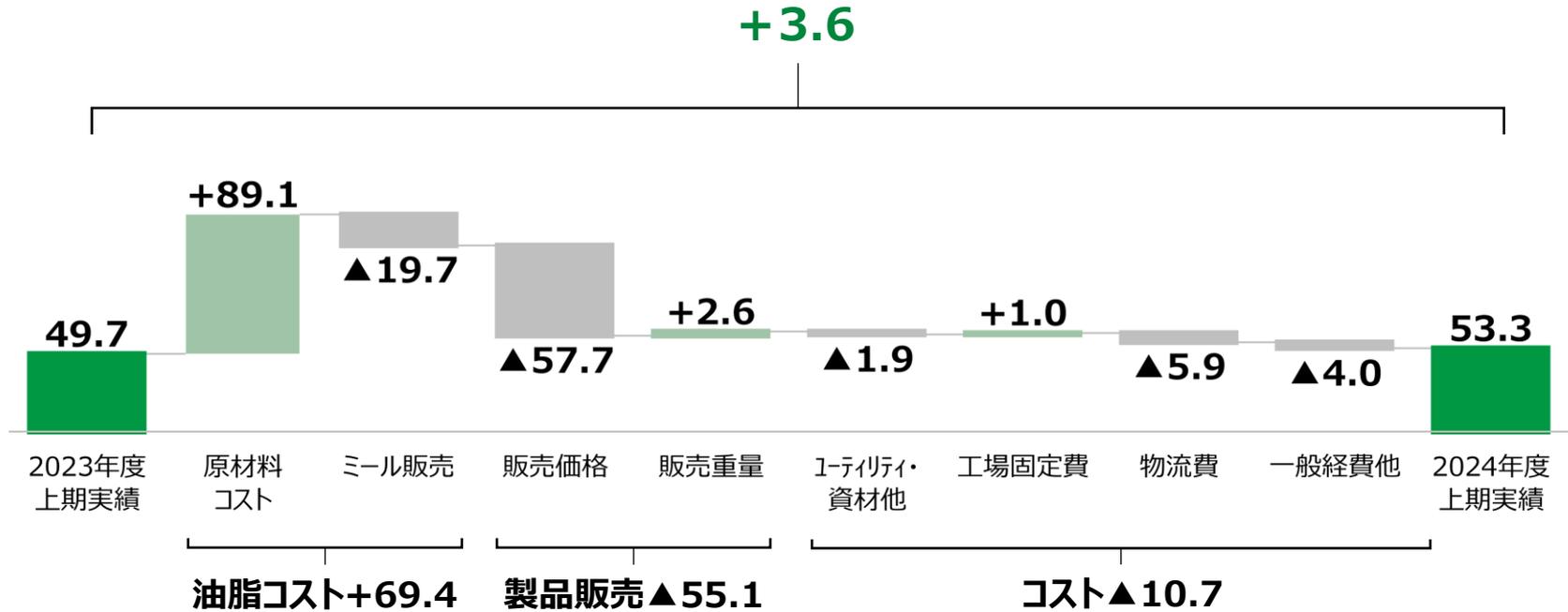
(単位:億円)



2024年度上期 営業利益増減分析

■ 油脂事業 営業利益増減

(単位:億円)



油脂コスト詳細			
原材料コスト	+89.1	大豆	+80.3
		菜種	+84.2
		為替	▲77.8
ミール販売	▲19.7	販売価格	▲21.2
		販売重量	+1.5

コスト詳細			
1-ティリティ・資材他	▲1.9	1-ティリティ	▲0.7
		資材他	▲1.2
一般経費他	▲4.0	人件費	▲1.8
		広告費	▲1.4
		販促費 その他	+0.3 ▲1.1

高付加価値品

■ 高付加価値品連結売上高・粗利益

(単位：億円)

		2023年度 上期	2024年度 上期	前年比
	家庭用	75.3	93.7	124.4%
	業務用	205.8	195.1	94.8%
油脂事業		281.1	288.8	102.7%
スペシャルティ フード事業		55.9	57.6	103.0%
売上高		337.1	346.4	102.8%
粗利益		57.1	65.1	113.9%
粗利益率		17.0 %	18.8%	+1.8ppt

■ 連結粗利構成比推移

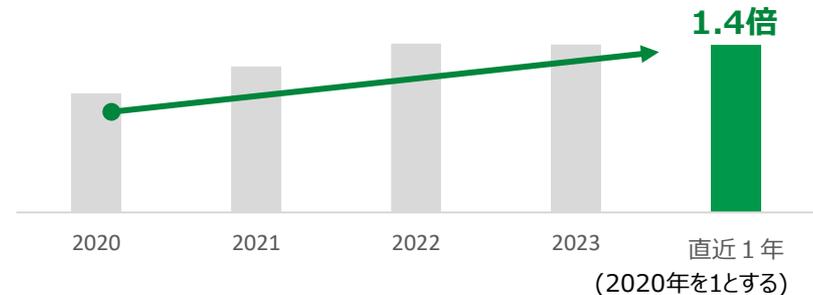
■ 汎用品 ■ 高付加価値品



■ 主な高付加価値品の売上高構成比



長持ち油SUSTEC®シリーズの販売重量推移



B/S・C/Fの状況

■ 連結貸借対照表

(単位:億円)

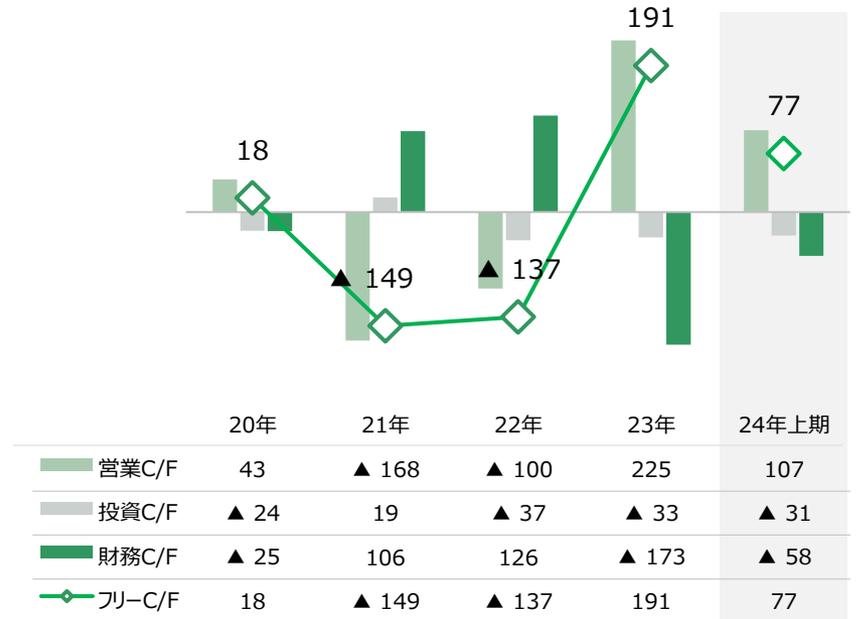
	23年期末	24年2Q末	増減
流動資産	1,088	986	▲102
現預金	42	62	+19
売上債権	455	410	▲45
棚卸資産	555	486	▲69
その他	36	29	▲7
固定資産/繰延資産	693	691	▲2
有形・無形資産	456	452	▲5
投資その他	236	239	+3
資産計	1,781	1,677	▲104

	23年期末	24年2Q末	増減
負債	760	636	▲124
仕入債務	207	166	▲41
有利子負債※	288	242	▲46
引当金	45	41	▲4
その他	220	186	▲33
純資産	1,021	1,041	+20
株主資本	952	978	+26
包括利益他	64	58	▲5
非支配株主持分	4	4	▲0
負債・純資産計	1,781	1,677	▲104

※有利子負債・・・社債と借入金の合計値を使用

■ キャッシュフロー

(単位:億円)



■ 設備投資の状況

(単位:億円)



Agenda

1

2024年度 上期決算概況

2

2024年度 通期業績予想及び重点活動

3

参考資料

2024年度 連結業績予想

2024年9月25日 業績予想を修正

(単位:億円)

	2023年度 通期実績	2024年度修正予想			2024年度 期初予想
		通期	前年差	前年比	
売上高	2,443.2	2,300.0	▲143.2	94.1%	2,450.0
営業利益	72.4	85.0	+12.6	117.3%	70.0
経常利益	90.4	95.0	+4.6	105.1%	75.0
親会社株主に帰属 する当期純利益	67.9	65.0	▲2.9	95.7%	50.0
営業利益率	3.0%	3.7%			2.9%
ROE	7.0%	6.5%			5.0%
ROIC	3.8%	4.5%			3.9%
EPS (円)	205.4	196.5			151.2

2024年度 セグメント別業績予想

(単位:億円)

売上高	2023年度 通期実績	2024年度 通期予想		
			前年差	前年比
油脂事業	2,200.0	2,080.0	▲120.0	94.5%
スペシャルティフード事業	232.8	210.0	▲22.8	90.2%
(内乳系PBF)	129.5	110.0	▲19.5	84.9%
(内食品素材)	103.3	100.0	▲3.3	96.8%
その他事業	10.4	10.0	▲0.4	96.1%
連結合計	2,443.2	2,300.0	▲143.2	94.1%

営業利益	2023年度 通期実績	2024年度 通期予想		
			前年差	前年比
油脂事業	69.5	81.0	+11.5	116.5%
スペシャルティフード事業	1.2	2.0	+0.8	162.7%
(内乳系PBF)	▲1.8	0.0	+1.8	-
(内食品素材)	3.1	2.0	▲1.1	65.2%
その他事業	1.7	2.0	+0.3	118.9%
連結合計	72.4	85.0	+12.6	117.3%

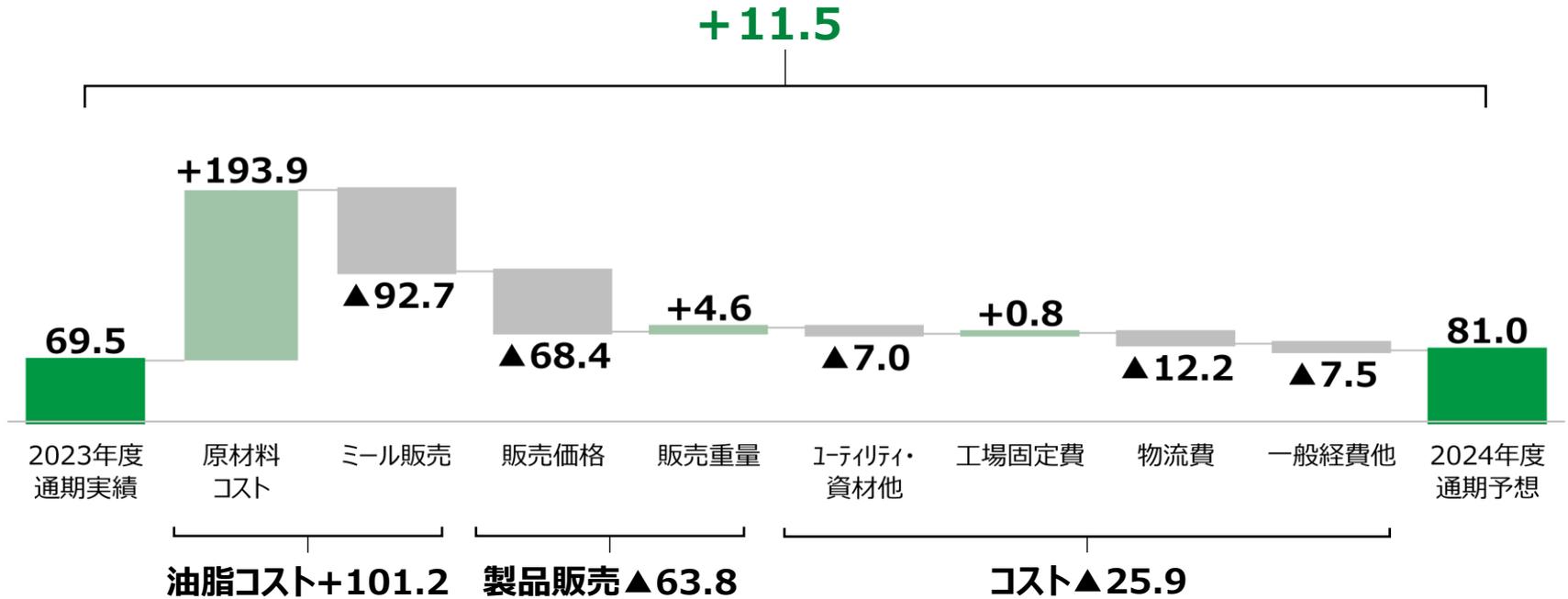
重点取り組み

- 家庭用油脂
 - ・「スマートグリーンパック®」「ダブルハーフ」等注力商品拡販
- 業務用油脂
 - ・適正価格での販売継続
 - ・**ソリューション提案による顧客課題解決の拡大**
- 食品素材
 - ・「TXdeSIGN® (テクスデザイン) シリーズ」の製菓製パン用途や畜肉用途への提案強化
- 乳系PBF
 - ・グランマスターシリーズの展開
 - ・構造改革の継続
- 海外
 - ・既存ビジネスの拡大

2024年度通期 営業利益増減分析

■ 油脂事業 営業利益増減

(単位:億円)



油脂コスト詳細				コスト詳細					
原材料コスト	+193.9	大豆 菜種 為替	+149.8 +125.7 ▲86.8	購入油 在庫影響他	▲31.6 +36.8	1-ティリティ・ 資材他	▲7.0	1-ティリティ 資材他	▲4.6 ▲2.4
ミール販売	▲92.7	販売価格 販売重量	▲98.1 +5.4	一般 経費他	▲7.5	人件費 MK費	▲1.6 +1.2	業務 委託費 その他	▲2.1 ▲5.0

「おいしさデザイン®」企業として提供価値の最大化

おいしさ x 健康 x 低負荷で人々と社会と環境へのよろこびを創出



「ソリューションカ」で様々な用途の課題解決をサポート

あぶらとスターチを活用したお客様ご提案事例

物性改善

ハンバーグの
ジューシー感向上



ソースや野菜の
離水抑制

あぶら

長持ちフライ油と
適正な廃油管理による
「コストダウン」実現

コストダウン



スターチ

餃子・焼売用
肉の一部置換え

食感改良

唐揚げの食感
おいしさアップ



パン・デザート
のくちどけ向上

おいしさデザイン®

オペレーション改善

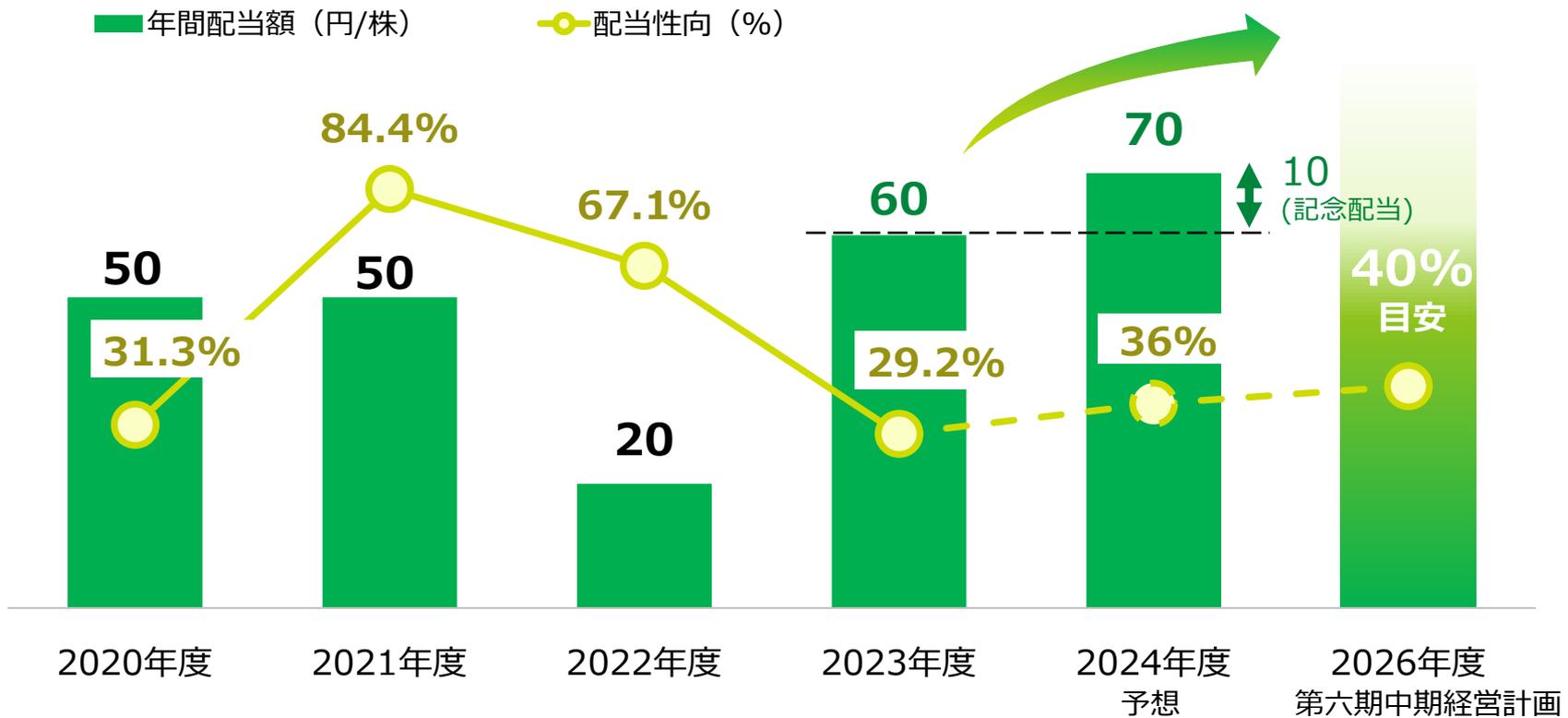
炊飯歩留り向上と
釜離れ改善

冷凍により失われる
調理感付与



株主還元

記念配当10円を加え、過去最高の70円/年の配当
引き続き連結配当性向**40%**を目安とした安定的な配当を目指す



JOYL

Joy for Life

おかげさまで、**20**周年。



食で未来によるこびを。

20
ANNIVERSARYth

J-オイルミルズグループ

Agenda

1

2024年度 上期決算概況

2

2024年度 通期業績予想及び重点活動

3

参考資料

2024年度上期 営業利益増減分析詳細

営業利益 前年比較

(単位:億円)

	2023年度 上期実績	2024年度 上期実績	対前年 増減額	詳細
油脂事業	49.7	53.3	+ 3.6	
家庭用				販売価格: +12.6、販売重量: ▲0.4
業務用				販売価格: ▲70.3 販売重量: + 3.0
スペシャルティフード事業	▲1.1	0.2	+1.3	
乳系PBF	▲2.0	▲1.3	+0.8	販売価格: +0.9、販売重量: ▲4.2
食品素材	0.9	1.5	+0.6	販売価格: ▲1.9、販売重量: + 0.8
その他	0.8	0.9	+ 0.2	
総計	49.4	54.5	+ 5.1	

■ 油脂事業 営業利益増減分析詳細

	対前年 増減額	詳細
製品販売	▲55.1	
販売価格	▲57.7	汎用品: ▲66.1、高付加価値品: +8.4
販売重量	+ 2.6	汎用品: + 0.7、高付加価値品: + 1.9
参考) 高付加価値品	+10.3	(家庭用: +24.3、業務用: ▲13.9)
油脂コスト	+69.4	
原料コスト	+89.1	大豆: +80.3、菜種: +84.2、為替: ▲77.8、購入油: ▲22.5、在庫影響他: 24.8
ミール販売	▲19.7	販売価格: ▲21.2、販売重量: + 1.5
その他コスト	▲10.7	
1-ティリティ・資材他	▲1.9	1-ティリティ: ▲0.7、資材他: ▲1.2
工場固定費	+ 1.0	
物流費	▲5.9	
一般経費他	▲4.0	人件費: ▲1.8、広告費: ▲1.4、販売促進費: +0.3、その他: ▲1.1

*為替・・・23年度2Q:135円/1ドル、24年度2Q:150円/1ドル (期中平均レート)

2024年度業績予想 営業利益増減分析詳細

営業利益 前年比較

(単位:億円)

	2023年度実績	2024年度通期予想	対前年増減額	詳細
油脂事業	69.5	81.0	+11.5	
家庭用				販売価格:+32.1、販売重量:▲2.1
業務用				販売価格:▲100.5 販売重量:+6.7
スペシャリティフード事業	1.2	2.0	+0.8	
乳系PBF	▲1.8	0.0	+1.8	販売価格:+1.8、販売重量:▲10.1
食品素材	3.1	2.0	▲1.1	販売価格:▲3.4、販売重量:+1.1
その他	1.7	2.0	+0.3	
総計	72.4	85.0	+12.6	

■ 油脂事業 営業利益増減分析詳細

	対前年増減額	詳細
製品販売	▲63.8	
販売価格	▲68.4	汎用品:▲93.8、高付加価値品:+25.4
販売重量	+4.6	汎用品:+1.4、高付加価値品:+3.2
参考) 高付加価値品	+28.7	家庭用:+45.7、業務用:▲17.0
油脂コスト	+101.2	
原料コスト	+193.9	大豆:+149.8、菜種:+125.7、為替:▲86.8、購入油:▲31.6、在庫影響他:+36.8
ミール販売	▲92.7	販売価格:▲98.1、販売重量:+5.4
その他コスト	▲25.9	
1-ティリティ・資材他	▲7.0	1-ティリティ:▲4.6、資材他:▲2.4
工場固定費	+0.8	
物流費	▲12.2	
一般経費他	▲7.5	人件費:▲1.6、MK費:+1.2、業務委託費:▲2.1、その他:▲5.0

*為替・・・23年度:139円/1ドル、24年度通期予想:148円/1ドル (期中平均レート)

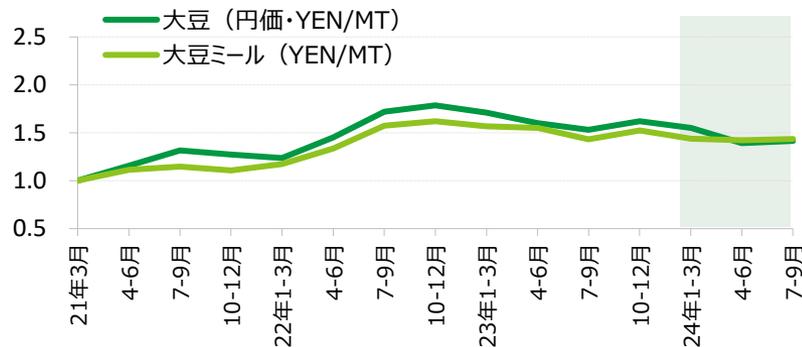
原料動向

原料・為替状況※1

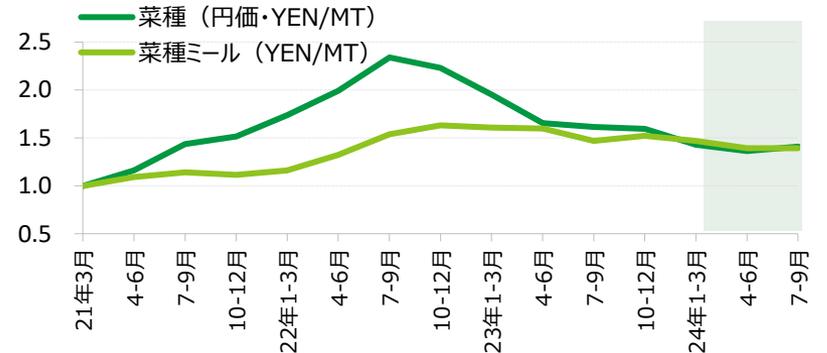
	23'1Q	23'2Q	23'3Q	23'4Q	24'1Q		24'2Q		24'3Q		24'4Q	
	結果	結果	結果	結果	結果	前年差	結果	前年差	結果	前年差	直近相場	前年差
大豆 ¢/Bu※2	1,508.7	1,432.8	1,408.6	1,313.4	1,193.4	▲315.3	1,186.0	▲246.8	1,040.1	▲368.5	1,001.1	▲312.3
菜種C\$/MT※3	815.4	733.6	782.4	682.7	608.1	▲207.3	631.6	▲102.0	601.2	▲181.2	621.7	▲61.0
ミルパリ-%	61.8	61.5	56.2	61.8	59.8	▲2.0	61.5	0.0	60.7	+4.5	59.1	▲2.7
海上運賃us\$/t※4	51.5	53.7	53.7	62.3	68.9	+17.4	65.9	+12.2	62.2	+8.5	58.9	▲3.4
為替レート※5	133.5	138.5	145.6	148.9	149.4	+15.9	156.9	+18.4	150.6	+5.0	150.9	+2.0

※1: 搾油原料の買付けは基本的に約3カ月前の時点にて行っており、本図では各期の業績に影響のある期間相場の平均値を示しています
 ※2: シカゴ相場 ※3: ウィネベグ相場 ※4: US Gulf-Japan PANAMAX ※5: 為替TTSレート

大豆・大豆ミール



菜種・菜種ミール

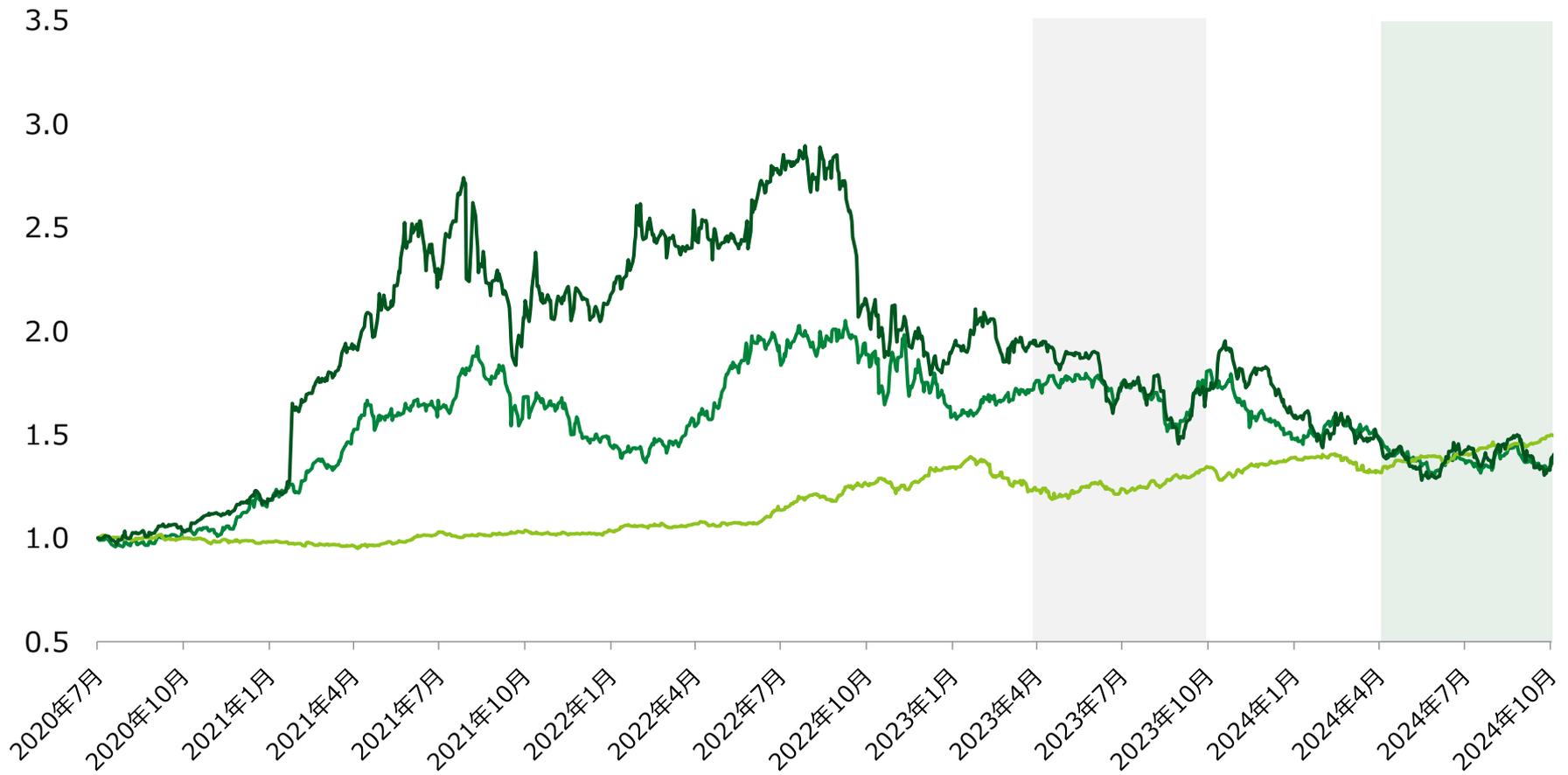


※2021年3月を1として算出

大豆、菜種、為替(米ドル)の相場動向

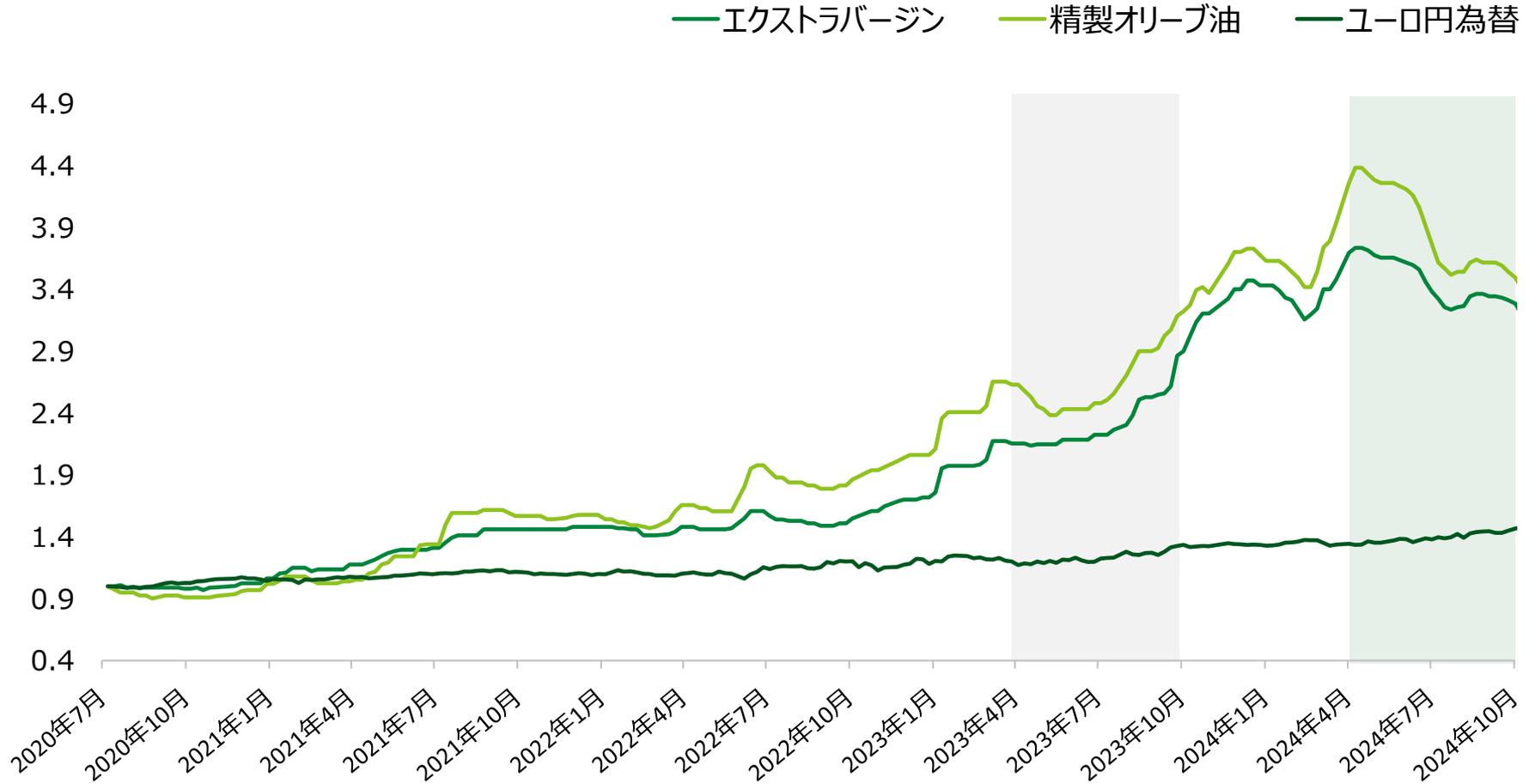
*原料調達状況に近づけるため、相場データを3ヶ月ずらして表示(2020年4月を1とする(図中では2020年7月が1となる))

— シカゴ大豆 — 東京円為替 — ウィネペグ菜種 (US \$ ベース)



オリーブ、為替(ユーロ)の相場動向

* 原料調達状況に近づけるため、相場データを3ヶ月ずらして表示(2020年4月を1とする(図中では2020年7月が1となる))



ミールバリューの動向



* シカゴ大豆定期 1 ブッシェルから産出する大豆油と大豆ミールの価値の合計と大豆 1 ブッシェルの価格の差



JOYL

Joy for Life